

～千葉県・県議会の実情を公表し、徹底検証・是正に取り組みます～

定数●95名（女性議員わずか7名）

しかも我孫子市選出の県議は8年間男性のみ。政党所属の男性目線ばかりの議会に新しい風を吹き込まない限り、地方議会の停滞から脱却することはできません。

政務活動費

- 議員分：一人当たり月額35万円
 - 会派分：所属する議員数による一人当たり月額5万円
- 地方議員による政務活動費の不正が絶えません。

この金額の妥当性と用途を明確にし、本当に県民・市民が納得する適正な経費として使われているかを徹底検証し、公表するとともに有権者の声に応じてしっかりと是正します。

我孫子市は、千葉県唯一の男女共同参画宣言都市です。

この名の通り、多くの女性が活躍できるよう我孫子から発信・発進していきます！

サービスを受ける住民は男女半々にも関わらず千葉県・県議会の現状は完全に女性の視点が欠落しています。政党や組織に流された単なる賛成・批判だけでは地方政治は前に進みません。二元代表制という地方政治の仕組みから党利党略を脱却し、水野ゆうきは無所属を貫き、是々非々で取り組みます。県民・市民を第一に考え、男女平等の政治を実行します。



津田塾大学の先輩でもある(株)DeNA創業者の南場智子さんは初の女性プロ野球球団(横浜DeNAベイスターズ)オーナーに!



水野ゆうきさんを応援します

上田令子氏

(東京都議会議員・無所属)

二人の男子を育てるワーキングマザー。「水野ゆうきさんは働くママの味方です。一貫してブレない水野ゆうきさんのような女性が今の日本には必要です。」

～千葉県の現状～

千葉県推計人口は約620万人
うち男性約308万4千人、女性311万4千人

●地方公務員管理職に占める女性の割合
857人中56人(6.5%)

●審議会等委員に占める女性の割合
1,060人中254人(24.0%) 全国ワースト3位

●管理職(会社役員・管理的公務員等)に占める女性の割合

64,477人中7,517人(11.7%) 全国ワースト4位
(出典：内閣府男女協同参画局)

更に千葉県の女性の結婚・出産後の離職率約9割という現状を変えていかなくてはなりません。

水野ゆうき応援団

- 宮家邦彦氏(キャノングローバル戦略研究所研究主幹)
- 石川和男氏(NPO法人社会保障経済研究所代表)
- 横山匡氏(アゴス・ジャパン代表取締役)
- 安倍宏行氏(Japan-In depth編集長・元フジテレビ解説委員)
- 朝比奈一郎氏(青山社中株式会社筆頭代表CEO)
- 藤本貴之氏(東洋大学総合情報学部准教授)
- 安藤美冬氏(株式会社スプリー代表取締役)
- 星野順一郎氏(我孫子市長)
- 豊島よういち氏(我孫子市議会議員・無所属)
- DELI氏(松戸市議会議員・無所属)
- 栗原もとき氏(野田市議会議員・無所属)
- 木野綾子氏(女性弁護士・我孫子市在住)
- 我孫子ゆうき部
- 筑波大学水野ゆうき事務所学生インターンの皆さん

若さあふれるパワーと
圧倒的な行動力と情報発信力で
我孫子市のためにエネルギーに働きます!

東京オリンピック・パラリンピックで千葉と我孫子を活力ある街に!

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて我孫子市に選手村や練習場を誘致し、スポーツ振興を促すとともに子供たちに夢を与えたい!

『スポーツコンシェルジュ』の設置で市町村等が行うキャンプ誘致の取り組みを支援。



自分のこととして政治を考えるよう、地方政治の現状や仕組みを若い世代に伝えるため、東洋大学や中央学院大学等、様々な場所で講義をしています。

意識改革

水野ゆうきメディア出演・掲載実績

【ネット】The Huffington Post(ハフィントンポスト)にて連載中
【新聞】読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、東京新聞、The Japan Times等
【雑誌】日経ビジネスオンライン、講談社「with」、光文社「Gainer」等
【テレビ】NHK「特報首都圏」/TBS「NEWS23」「あさちゃん!」/テレビ朝日「言いたいことをハッキリ言うTV」「グッド! モーニング」/『モーニングバード!』『みんなの疑問 ニュースなせ太郎』/テレビ愛知「激論! コロシム〜これでもいいのか? ニッポン〜」/BS11「報道ライブ21 InsideOUT」等

地方政治の二元代表制のしくみ

地方政治は首長と議員の両方が直接選挙で選ばれている「二元代表制」です。首相が国会(議会)議員の選挙で選ばれる議院内閣制とは異なります。「二元」のどちらが強いかというわけではなく、首長と議会の相互がけん制し合いながら地方自治を進めるのが二元代表制の目的です。

